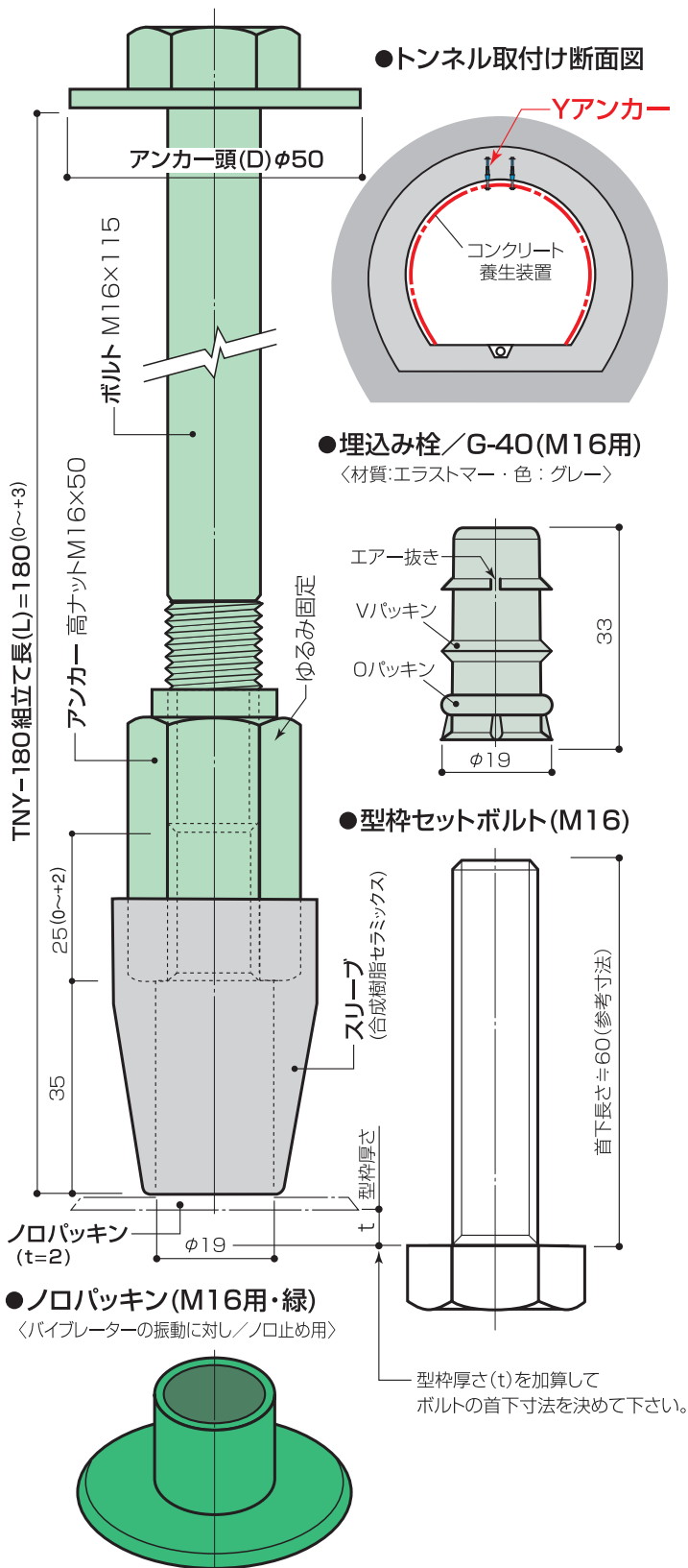


■先付け施工タイプ
●材令の若いコンクリート
に対応出来る

トンネルYアンカー PAT.P

●本体/TNY-180



1 特長

- 硬化中(若い材令)のコンクリートにアンカー反力を取る。
- このため、アンカー頭(D)の支圧面積を大きくした。
- アンカーの錆ダレが発生しない構造。
 - ①かぶりに合成樹脂セラミックスのスリーブを使用。
 - ②止水栓を耐久性の高いエラストマー使用。

2 用途

- 短期アンカー。
- トンネル・コンクリート養生装置取付けアンカーなど。

3 規格 ※製品寸法を予告なしに変更することがあります。

●アンカー本体

規格	ねじサイズ	組立て長(L)	アンカー頭(D)	入数(本/箱)
TNY-180	M16	180	φ50	25

4 設計強度

●アンカー1本当たりの許容引張り荷重

規格	最大荷重<t/本>	許容引張り荷重<t/本>	安全率(F)
TNY-180	4.5~6.0 (44.1~58.8kN/本)	1.5~2.0 (14.0~19.6kN/本)	3

●若い材令コンクリート $f'_{18\sim 20h}$ の圧縮強度根拠

- ①コンクリートの圧縮基準強度： $f'_{ck} = 210 \text{ kgf/cm}^2$ 。
- ②コンクリート養生温度と圧縮強度との関係グラフ／「コンクリート工学ポケットブック」より。
- ③アンカー引抜力の計算：「各種合成構造設計指針」／(社)日本建築学会編に準拠する。
- ④コンクリート圧縮試験：於(株)ちくし生コン試験室。
- ⑤アンカー引抜き試験：於ゼン技研(株)本社工場内。上記①～⑤のチェックを行なって決定。

5 使用上の注意事項

- ①本製品に直接パイプレーターの接触は厳禁。
- ②ノロパッキンの使用(パイプレーター振動のノロ対策)。

6 技術参考資料

※●「コンクリート工学ポケットブック」
／工学博士・大島久次 著
4.2 固まったコンクリートの諸性質 より抜粋

4.2 固まったコンクリートの諸性質

4.2.1 材令・養生温度と圧縮強度

図4.3 養生温度と圧縮強度との関係

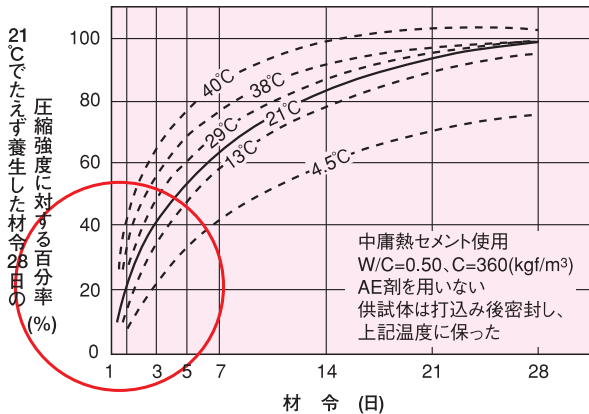
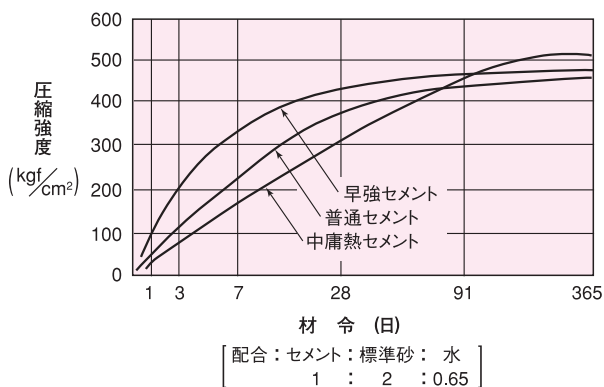


図4.4 セメントの種類と材令による圧縮強度



●コンクリート若い材令 $f'_{18\sim 20h}$ の圧縮試験書

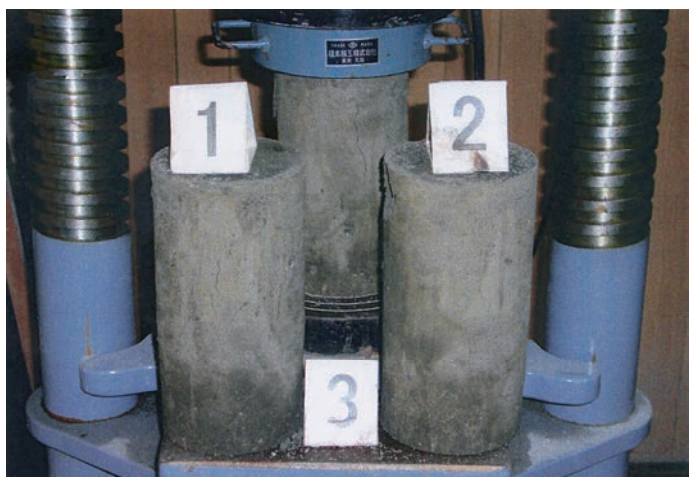
コンクリート強度試験成績表

平成20年 8月12日

ゼン技研(株)殿

(商)セントラル商工 ちくし 20年 08月 12日
日本工業規格表示許可番号 18-9-3-001
〒811-0001 福岡県築紫区七本 1-1-1 407
TEL 092-928-7885(代) FAX 092-928-7998

工名	トンネル型枠用アンカー				
打込箇所					
呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スラブ又はスラブフロー	粗骨材の最大寸法	セメントの種類による記号
	普通	21	15	20	N
指事	定項				
採取日	8/11	試験日	8/12	材齢(日)	1
摘要		番号	1	スラブ(cm)	15.0
			2	空気量(%)	4.3
			3	強度(N/mm²)	3.95 4.07 3.82
		平均強度(N/mm²)	3.95	(18時間) 標準養生	
				→ <3.95N/mm² ⇒ 40kgf/cm²>	
担当者	今村 立身				



●製造元

建設の安全と省力にアタック
ゼン技研株式会社

本社 〒818-0105 太宰府市都府楼南5-16-13
TEL (092)925-8161 FAX (092)925-3449
URL <http://www.zen-g.co.jp/>

東京営業所 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1-601
TEL (03)5352-6185 FAX (03)5352-6810

●代理店